

キャンサー

特長

水位を下げ外周壁に水圧がかからない。
施工が簡単。
メンテナンスが不要。
耐久性に優れている。
高性能なのに安価。



キャンサー排水パネル

規格・仕様

商品名	規格・寸法	材質	入数
キャンサー排水パネル	1.5×900×1,800 mm	変性ABS樹脂	10枚
タイパー透水シート	0.75×2,150×20m巻	ポリプロピレン	1本

施工例



地下室の構成とキャンサーの仕様

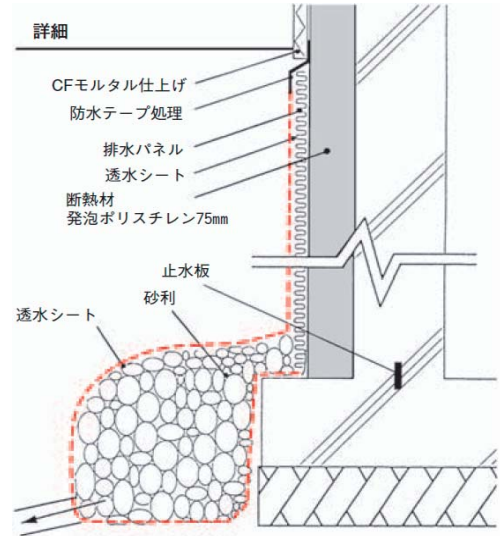
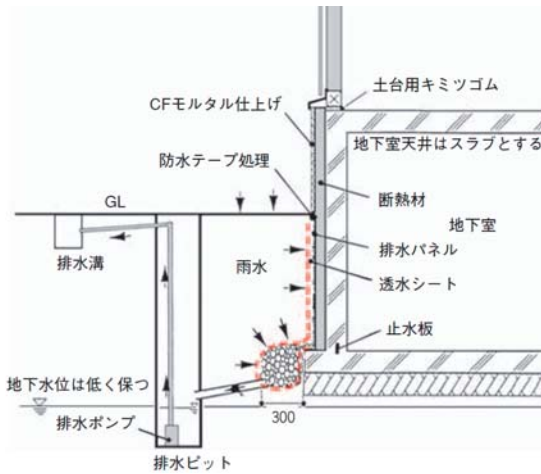
1. 地下室の断熱材の厚さ

地下室の断熱材は、外周壁は基礎断熱に準じた厚さとする。地中の深い部分は、厚さを薄くすることができるが、型枠工事が難しくなる。地下床は土間コンとなるが、その下面には普通、断熱材は不要である。地下水位が土間コンの下、1m以内にあるようなときには、地下水によって熱を奪われることになるので、状況に応じて20～50mm程度の断熱材を敷き込む。

2. 地下室の構造設計

地下室の構造設計は、RC壁式構造基準によるが、外周部のRCが断熱材によって土と直接接することがないので、壁圧は150～180mm程度でよい。北海道では地下室の簡易な構造設計基準が決められているので、これによれば構造設計は不要である。1階床は、RCスラブとする方が構造的には安心である。

3. 仕様

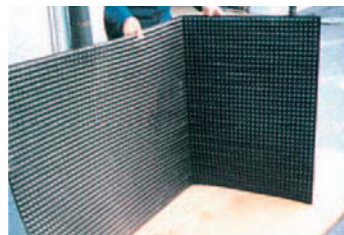


※コンクリートの打継ぎ部分は「ゲルフィットロープ」等の止水措置を行って下さい。

(NPO法人 新木造住宅技術研究協議会
「新在来木造構法マニュアル 1995年」より転載)



出隅・入隅・コーナーは折り曲げます。



下地の清掃、セパレーターボルト除去



パネル上部を釘・ビスで固定



パネルの重ねは100mm以上



配管部等は簡単に穴が開きます。



気密テープで防水処理

